103-240

問題文

エチレングリコールの摂取により、尿細管に不溶性の塩が析出し腎障害が起こることがある。この不溶性の塩を形成するエチレングリコールの代謝物はどれか。1つ選べ。

- 1. シュウ酸
- 2. 酢酸
- 3. 尿酸
- 4. アセトアルデヒド
- 5. グリセロール

解答

問240:1問241:1

解説

問240

問241 と合わせて解説します。

問241

ホメピゾールは、 エチレングリコール・メタノール中毒用剤です。 アルコール脱水素 酵素阻害剤です。 日本では 2015 年から発売されています。

エチレングリコールの摂取後、代謝されて 代謝性アシドーシス、及び 腎の非腫瘍性退行性変化を 惹き起こすことで中毒症状がおきます。 腎において、尿細管の拡張・変形および シュウ酸カルシウムの沈着 が見られます。 アルコール脱水素酵素を 阻害するために エタノールを提案することが適切です。

以上より、 問240 の正解は 1 です。 問241 の正解は 1 です。

ちなみに、問240 について、 選択肢 2 ですが

プラリドキシムは コリンエステラーゼ賦活薬です。 コリンエステラーゼ阻害薬による 中毒の 特異的解毒剤です。

選択肢 3.4 ですが

シアン化物中毒の解毒剤として、 チオ硫酸ナトリウム 及び亜硝酸化合物が投与されます。

選択肢 5 ですが

ホリナートカルシウム(ロイコボリン)は、 フルオロウラシルの作用増強に用いられます。